



(第1面)



特別管理産業廃棄物処理計画書

平成 29 年 8 月 21 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

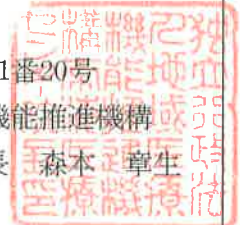
提出者

住 所 大分県佐伯市常盤西町11番20号

氏 名 独立行政法人地域医療機能推進機構

南海医療センター病院長 森本 章生

電話番号 0972-22-0547



(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	独立行政法人地域医療機能推進機構 南海医療センター
事業場の所在地	大分県佐伯市常盤西町11番20号
計画期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	医療機関
② 事業の規模	260床
③ 従業員数	357人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<<感染性廃棄物>> ・三藤商事(株)て一時保管 ・(株)新菱にてリサイクル【焼却・発電】

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

*①平日

医療 御幡検査技師長 (PHS : 556) → 事務部長 (PHS : 488)

一般 寺嶋総務企画課員 (PHS : 579) → 事務部長 (PHS : 488)

*②休日、時間外

病院日直・当直 22-0547 (代表)

医療 御幡検査技師長 → 事務部長 (緊急連絡網による)

一般 寺嶋総務企画課員 → 事務部長 (緊急連絡網による)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成28年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	165.504 t	
	(これまでに実施した取組) ・ 廃棄物排出量を情報共有ファイルに掲示。 ・ 廃棄物周辺に処分費用を明記しコスト意識を高め、排出量を抑制する。		
②計画	【目標】 平成28年度排出量を維持		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	165.504 t	
	(今後実施する予定の取組) ・ 平成28年度と同様。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃棄物容器周辺に分別方法が一目でわかるよう写真を撮影した物を掲示し、正確な分別を心掛けるよう促している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃棄状況のパトロールを行い適切に分別できていなければ適宜指導を行う。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	165.504 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	165.504 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	165.504 t	t
	(これまでに実施した取組)		
・28年度と同様			

②計画	【目標】平成28年度排出量を維持		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	165.504 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	165.504 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	165.504 t	t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物と感染性廃棄物の分別を見直し、委託量を抑制する。 			
※事務処理欄			